

# 図画工作科学学習指導案

熊野町立熊野第四小学校  
指導者 吉田 久子

1 対象学年 第1学年

2 単元名 「ひかりとなかよし」(絵に表す, つくりたいものをつくる, 鑑賞)

3 単元について

子どもたちは, カラーセロハンの紙片を手にするると眼前にかざし, 色のついた不思議な景色に驚きを示す。また, 身の回りにある, 透き通った容器や学用品などに光が射しこんで, 机や床に色のついた影が映ると, 興味を示してそれを楽しんでいる光景をよく目にする。

光を透かして見える色の世界, あるいは透明な物質を透過してくる光には非日常的な美しさや不思議な魅力があり, 光は子どもたちにとって興味のつきない素材とも言える。本単元では, 子どもたちの身近にあって光を透過する素材や描画材料を使うことによって光と関われる造形活動を行い, 光を通した色の美しさを感じ取らせるとともに, 光による表現の楽しさを感じ取らせたい。

本学級の児童は, 「絵に表す」学習では, 入学以来おもにパスやコンテによる線描きで好きなものや生活の中から見つけた題材などを表現してきた。どの児童もあまり抵抗なく楽しく取り組んでおり, 表し方の工夫をするなどして意欲的に活動する児童も見られる。また, 学習の中でスライド映写機や OHP を使う際には, 手をかざして影を映して遊びたがったり, スライドを自分で出し入れしたがりなど, 光や影のおもしろさに興味を持っている様子が窺える。

そこで指導に当たっては, まず第一次の学習において, 児童が興味を持っているにも関わらず, これまで表現素材としてあまり扱ったことのないカラーセロハンを, 自由に窓ガラスに貼ることにより, カラーセロハンを透かして見える世界のおもしろさを再発見し, カラーセロハンを透過した光の美しさを体全体で感じ取れるようにしたい。第二次では, TP シートに描いた絵を OHP で自由に投影し, 絵に表したものが映像になる驚きを感じたり, 平面や凹凸のある面などいろいろな場所に投影して, 投影場所の違いによる映像のおもしろさに気づいたりするようにしたい。いずれも, 表現の過程での試行錯誤を保障し, 一人一人の発見や驚きを受けとめながら, 子どもたちが表現する喜びを感じ取れるように支援したい。

4 単元の目標

ア カラーセロハンを透かして見える世界や透過した光の美しさを感じ取り, 光と関わりながら表現することの喜びや楽しさを感じ取るようにする。 (造形への関心・意欲・態度)

イ 映像の大きさや映す場所を工夫したり, 色光の変化を楽しんだりして, イメージを広げるようにする。 (発想や構想の能力)

ウ カラーセロハンや油性ペンを工夫して使い, 着てみたい服の模様を自由に表現するようになる。 (創造的な技能)

エ 友だちや自分がつくりだした映像に関心を持ち, 楽しく鑑賞し合うようにする。 (鑑賞の能力)

5 視聴覚機器活用目的

- ・描いた絵を児童自身がいろいろなものに投影することにより, 紙に描くのとは異なった表現のおもしろさを感じ取る。
- ・映像を大きくしたり, 位置をずらしたりすることにより, 自分の描いた絵を変化させ, 更に自分の体に投影することによって, 映像と一体化する楽しさを感じ取る。
- ・投影による表現を作品として残すためにデジタルカメラで撮影する。

6 評価規準

- ・カラーセロハンを透かして見える世界のおもしろさや透過した光の美しさを感じ取り，光による表現の楽しさを味わう。(ア)
- ・映像の大きさや映す場所を工夫し，色光の変化を楽しんでイメージを広げる。(イ)
- ・カラーセロハンや油性ペンで描きたいものを絵に表す。(ウ)
- ・自分や友だちの映像を楽しく鑑賞する。(エ)

7 指導計画(全5時間)

	小単元名および時間数	主な学習活動やねらい
第一次	「きらきらルームをつくろう」 1時間	窓ガラスにカラーセロハンで貼り絵をし，光を透した色の美しさを感じ取る。
第二次	「ひかりの え」 1時間	TPシートに表現した絵や模様をOHPで好きな場所に投影し，映像のおもしろさや美しさを感じ取る。
	「ひかりの おしゃれ」 3時間 第1時・・・服作り・・・1時間 第2時・・・めざせ ちびっこデザイナー・・・1時間(本時) 第3次・・・はい ポーズ・・・1時間	着てみたい服の模様をTPシートに表現し，OHPで紙製の白い衣服に投影し，表現や鑑賞の楽しさを感じ取る。 気に入った模様を映したところを写真に撮り，作品を見る楽しさを味わう。

8 本時の目標

- ・OHPで投影することにより，描いた絵が映像になるおもしろさを感じ取りながら，進んで表現する。
- ・おしゃれな服になるように工夫して絵を描いたり投影したりして，光による表現の楽しさや作品を鑑賞する楽しさを感じ取る。

9 本時の展開

学習活動	*教師の支援 評価	視聴覚機器・準備物
1 学習の課題を知る。	*前時を想起することにより，本時の学習に対する意欲が持てるようにする。	課題カード OHP
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p><b>めざせ ちびっこ デザイナー</b></p> <p>・すてきな もようを かんがえて シートにかこう ・OHPで うつして ふくに もようをつけよう</p> </div>		
2 TPシートに絵や模様を表現したり，それを鑑賞したりする	*少人数ごとにOHPや作業台を用意して，作業の途中でも自由に投影したり鑑賞したりできるようにする。	紙製の服 TPシート 油性ペン カラーセロハン

<p>・油性ペンやカラーセロハンで好きな絵や模様を表現する。</p> <p>・描いた絵を友だちの背中に投影して鑑賞する。</p> <p>3 本時のまとめをし，次時の学習への見通しを持つ。</p>	<p>油性ペンやカラーセロハンを工夫して使いながら，好きな絵や模様を表現する。(ウ)</p> <p>* 友達の背中に投影することによって，より作品のイメージに近いものを鑑賞できるようにする。</p> <p>描いた絵が映像になるおもしろさを感じながら，楽しく表現する。(ア)</p> <p>映し出された絵を楽しく鑑賞しながら，色光の変化を楽しんでイメージを広げる。(イ，エ)</p> <p>* 楽しかったことを発表するよう，促す。</p> <p>* デジカメで映した写真などを例として示し，次の学習へ意欲が持てるようにする。</p>	<p>デジタルカメラ 写真</p>
---	---	-----------------------